



議長 坊 恭寿

【令和5年度主な諸役】
第105代 神戸市会 議長
第65代 全国市議会議長会 会長
日台友好神戸市議員連盟 会長
観光交流都市推進神戸市議員連盟 会長 等



令和5年5月12日 本会議 議長選挙

ごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り心から御礼申し上げます。

さて昨年4月の市議選におきまして、皆様のご支援のおかげにより6回連続当選を果たさせていただきました。そして当選後の初本会議におきまして、一昨年に続き第105代神戸市会議長に再任され、6月には東京フォーラムで開催されました全国市議会議長会総会に於いて第65代全国市議会議長会会長に選出されました。

これもひとえにこれまでご支援下さいました市民の皆様のおかげと心から感謝申し上げます。大役を仰せつかりましたので、更に精進を重ね皆様のご期待に応えて参る所存でございます。

神戸市では震災から29年目を迎え、長年の行財政改革により、いよいよ未来へ向けた本格的な投資を始め、震災で叶わなかった様々な政策が前進致しております。また2025年には神戸空港が国際化され神戸が更に飛躍するチャンスが到来します。私は市議20年の経験を活かして市会議長として神戸の未来創造にしっかりと取り組んで参る所存でございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

尚、今号は全国市議会議長会での活動を報告させていただきます。

皆様にとりまして本年が徳分の増す素晴らしいお年となりますよう心からご祈念申し上げます。末筆ながらご報告が今になりました失礼をお詫び申し上げますと共に、日頃よりひとかたならぬご高配を頂戴し、重ねて御礼申し上げます。

合掌

～心から感謝を込めて～

令和6年元日

やすなが

第65代全国市議会議長会会長
第105代 神戸市会 議長

坊 恭寿

全国市議会議長会会長に坊氏 神戸市会から67年ぶり

坊 やすなが
恭寿さん



全国792市と東京23区の議会議長でつくる団体のトップに、神戸市会から67年ぶりに就いた。「優秀な人材が政治家を目指したくなる仕組みが必要だ」。深刻化する議員のなり手不足対策を二丁目一番地に据える。大学時代、元文部相の砂田重民衆院議員(故人)の下で秘書を務めた。欲望が渦巻く政治の世界で、バランスを取りながら最適な法律や制度を導き出す現実を目の当たりにした。結果によつては「人から感謝される」仕事に引かれ、2003年に神戸市北区から立候補。連続6回

の当選を重ねてきた。市会議長に初めて就任した2年前、神戸から議長会会長を擁立しようとして決めた。神戸・三宮は再整備が進み、阪神・淡路大震災から立ち直った。「全国から支援を受けた恩を返すとき」。2度目の議長就任を受け

て、自ら名乗りを上げた。首相の諮問機関「地方制度調査会」の一員として、地方政治の現状を伝える役割を担う。議員はかつて地域の有力者だったが、時代は変わった。より幅広い人材が多様な視点で地域の未来を議論できないかと思う。だがハードルがある。活動を支える環境整備を訴える。「社会保障と言えぬのは国民年金だけ。退職金もない。これでは重要な課題に向き合える人材が集まらない」。制度改革に道筋をつけることを肝に銘じる。年間100日前後を東京での会議や要望活動に充てることになる。「神戸のPRを意識し、イメージを損なわないよう、おしゃれにも気を配りたい」と笑う。56歳。(金 曼草)



第99回全国市議会議長会定期総会にて
第65代 全国市議会議長会 会長 選任 (2023.6.14)



- 2023.6.15 <当日の活動抜粋>
- 市議会議員共済会 第1回理事会 開催
 - 第126回代議員会 開催
 - 新旧会長による挨拶回り
 - ・ 松本剛明 総務大臣
 - ・ 岡田直樹 デジタル田園都市国家構想担当大臣・地方創生担当大臣
 - ・ 菅 義偉 前内閣総理大臣
 - ・ 橘 慶一郎 自民党「地方議会の課題に関するPT」幹事長
 - ・ あかま二郎 自民党「地方議会の課題に関するPT」事務局長

久元市長と指定都市を代表し要請活動



上川陽子 自民党幹事長代理 (2023.7.13)



馬場成志 総務副大臣 (2023.10.7)

指定都市市長会会長である久元市長と共に、指定都市を代表し、総務省及び自由民主党に「令和6年度国の施策及び予算に関する提案」「大都市財政の実態に即応する財源の拡充」について要請活動を行いました。



萩生田光一 自由民主党政務調査会長 (2023.10.7)

全国市議会議長会 会長として協議・要望活動



「国と地方の協議の場」総理大臣官邸で開催 (2023.10.19)
「デジタル行財政改革及び地方分権改革の推進」「こども・子育て政策」「マイナンバー総点検」について協議しました。



尾身朝子 総務副大臣 (2023.7.28)



自見はなこ 内閣府大臣政務官 (2023.7.28)

2023.7.28

- ・尾身朝子 総務副大臣
- ・自見はなこ 内閣府大臣政務官
- ・橘慶一郎 自由民主党総務部会

第99回定期総会で決定した要望
「多様な人材の市議会への参画促進」
「地方税財源の充実強化」
「デジタル田園都市国家構想の着実な推進」
「デジタル格差の解消」

2023.11.9

- ・村井英樹 内閣官房副長官
- ・古賀友一郎 内閣府大臣政務官
- ・馬場成志 総務副大臣
- ・濱地雅一 厚生労働副大臣
- ・萩生田光一 自由民主党政務調査会長

全国市議会議長会 指定都市協議会 要望活動
「多様な大都市制度の早期実現」
「地方税財源の充実確保」
「地方議会議員の厚生年金への加入」
「感染症対策や物価高騰への対応」

2023.11.20

- ・馬場成志 総務副大臣
- ・石川昭政 内閣府副大臣
- ・古賀友一郎 内閣府大臣政務官
- ・根本幸典 自由民主党総務部会長
- ・橘慶一郎 自民党「地方議会の課題に関するPT」幹事長
- ・あかま二郎 自民党「地方議会の課題に関するPT」事務局長



第115回評議員会で決定した要望
「多様な人材の市議会への参画促進」
「ポストコロナを展望した地方行財政の充実」

より良い地方議会へ研究フォーラム開催



第18回全国市議会議長会 研究フォーラム (北九州市) にて「統一地方選挙の検証と地方議会の課題」をテーマに、全国市議会議長会 会長として、「住民の議会への関心や理解を深めるとともに、若者や女性、会社員など多様な人材の議会への参画を促進するため、労働法制の見直しなど立候補しやすい環境の整備などについて積極的に取り組んでいく。」と述べました。(2023.10.25)

女性が変わる地方議会

地方議会での女性議員の増加を歓迎したい。市民と距離が近い市議会では民意を集約して市政に反映することがより重要になる。
一般に女性議員は保護者の立場や、子育てや介護に取り組んだ経験から、生活に身近な問題に対する意識が強い。地域サービスを女性の視点で分析して解決に取り組むことで、より使いやすい政策に。たり議案の多様性につながりたりしている。今後も女性議員は増えていくのではないかと。女性議員が働きやすい環境を整えるため、議員活動と出産や子育てなどを両立するための体制整備は欠かせない。地方議会のデジタル化を進め、事情により議場に参集できない場合に備えてオンライン開催

を進める必要がある。自身で議長を務めている神戸市議会では、女性議員の意見をもとにセキュリティを強化したり、プライバシー配慮の観点から議員控室の一部にパーティションを置いた。ハラスメント研修やサポートを行う体制整備も欠かせない。議員は常に批判的になるリスクをばらみ、希望者は減少傾向にある。人口減少の社会も見据えれば、女性の活躍の場が広がっている現在のところ、男女を問わずいい人材に「議員になりたい」と思ってもらえる環境整備も必要だ。そのために若者や会社

員など多様な人材が議会に参画したくなるよう、議員の厚生年金や退職金制度の導入を含めた社会保障の充実の議論を進めたい。
それぞれの議員がどのような主張をしてどのような実績を残したのか「見える化」するための仕組みの構築も、潜在的に議員になる可能性を秘めた候補者に向けたアプローチとしては必要だろう。議員になると何ができるのか、自分ならどうしたいと思えるのかを考えるきっかけになるのではないかと。
男女を問わず、地方議員を経験してから国会にチャレン

もっと確立されてよ
いと感ずる。地方の
実態や政治の基本を
理解した国会議員が
増えれば、国会の活
性化にもつながると
期待している。
(聞き手は堀尾宗正)



全国市議会議長会会長
坊恭寿氏

日本経済新聞 2023.11.19

お問い合わせ・あらゆるご相談は
神戸市議員



坊 やすなが まで

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6
TEL 078-983-1711 FAX 078-983-1719
E-mail yasunaga.bo@gmail.com



神戸市議員 坊やすなが
市政報告会のご案内



新春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。皆様お元気で新年をお迎えのことと存じます。旧年中は神戸市議員 坊やすながの活動に、ご理解ご協力下さいまして心から感謝申し上げます。

年頭にあたり、坊やすなが市政報告会を開催することとなりました。ご多用のことと存じますがご近所、ご友人お誘いあわせの上、是非ご出席下さいますようお願い申し上げます。

第105代 神戸市会議長
神戸市議員



やすなが
坊 恭寿

(発行) 自由民主党神戸市議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号
TEL 078(322)5846

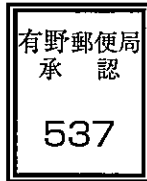
✂キリトリ

✂キリトリ

郵便はがき

料金受取人払郵便

651-1390



〈受取人〉

神戸市北区藤原台北町2-11-6

差出有効期間
2024年12月
31日まで
(切手は不要です)

坊やすなが事務所 行



市政へのご意見をお聞かせ下さい	
お名前	お電話
ご住所 〒	
コメント欄	
● 茶話会・集会等で市政報告会をしてもよい。	○

坊やすなが市政報告会

日時 令和6年2月3日(土) 午前11時～
場所 神仙閣 神戸店
会費 10,000円

ご出席・ご欠席

いずれかを○で囲んで下さい



お名前		
ご住所	〒651-	
お電話		
送迎バス	要・不要	
ご同伴者様	お名前	お電話
	ご住所	
	お名前	お電話
	ご住所	
	お名前	お電話
	ご住所	

※お手数ですが出欠のお返事を1月19(金)までに返信はがき、
FAX 078(983)1719 もしくは 世話人までお知らせ下さい。

坊やすなが市政報告会

■ 日時 令和6年2月3日(土)
午前11時00分～
■ 場所 神仙閣 神戸店
■ 会費 10,000円



※先着受付のためお早めにお申込み下さい。
※各地区より送迎バスをご用意しております。

- 締切日 令和6年1月19日(金)
- お振込先 三井住友銀行 藤原台支店
普 6723900 ポウ ヤスナガ
- お申込み はがきをご返信の上、上記口座にお振込み
頂くか、世話人・坊やすなが事務所まで
お願い致します。
- 会場 神仙閣 神戸店
神戸市中央区下山手通2-13-1
TEL 078(331)1263

お問合せ：坊やすなが事務所
〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6
TEL 078(983)1711 FAX 078(983)1719

市政報告会延期について

例年開催致しております新春坊やすなが市政報告会は全国市議会議長会及び神戸市会の公務が優先となる為、延期とさせていただきます。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

日程が決まり次第改めてご案内させていただきます。

第105代 神戸市会議長

神戸市会議員

坊ぼう

恭やす

寿なが

(発行) 自由民主党神戸市会議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5番1号

TEL 078(322)5846

神戸市会議員

ごとう 五島 だいすけ 通信

2024年
新年号

http://www.goto-daisuke.net mail@goto-daisuke.net



辰年の新年を迎えたところ、みなさまいかがお過ごしでしょうか。現在4期目を務めさせていただいております。いつの間にか議会では中堅という立場に立っております。これまで通りの政策議論を行っていくとともに、期数の若い議員の相談役なども務め、総合的に神戸市政の改革を進めて参ります。今号では、**北区に関連する電車・道路のアクセス改善**のご報告をいたします。また、**神戸空港の将来を含む未来を明るくするような政策提言**などについて裏面で報告いたします。是非最後までお読みください。

神戸三田線 皆森交差点～谷上間 東向き2車線化工事完了

北勝～谷上の1期工事に続いて、皆森からの**2期工事が完了**、昨年11月28日からは皆森交差点にて東向きの左折専用レーンが直進+左折レーンとなりました。**五島が2016年から要望を続け、段階的に予算獲得し渋滞解消を実現**して参りました。今後も市内アクセス向上に全力で取り組んで参ります。

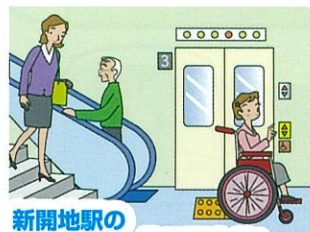


地図データ ©2018 Google、ZENRIN 2023・11・28皆森交差点にて、レーン改良を視察

新開地駅での乗り換え導線の改善 バリアフリー化 ホームドア設置を

令和4年3月本会議にて

五島 神戸電鉄から新開地駅で東向きに乗り換えようとした場合、2人がやっと横になって下りられるような狭い階段を、みんなぎゅうぎゅう詰めになって下りていくわけですね。ここを通る心理的なダメージというのはなかなかのもので。例えば鈴蘭台から三宮へ新開地経由で移動する場合、25分少しで移動できるため時間的には短い距離が、そういった乗り換えのストレスのせいで非常に遠く感じさせられるところがあり、これが街づくりにも悪影響を与えているのではないかと考えています。



新開地駅のバリアフリー化は不十分!

また、バリアフリーも出来ておらず、例えば車いすやベビーカーで同じコースを移動しようとした場合、新開地駅では一旦西改札口から出て、再度東改札から入る必要があるが、これはありえない事です。

ここを改善することで、移動の心理的な障壁が取れて、神戸市全体がよくなることにもつながる。ここを踏まえて神戸高速鉄道株式会社、もしくは都市局として抜本的にここを考え直していただく必要があるかどうか?

都市局部長 神鉄と阪急阪神の乗換え、特殊な動線になっており狭くなってしまっている事も認識しております。エレベーターが西側にない事も1つ問題と考えております、このバリアフリー化、あるいは利便性向上は、非常に大事なことだと認識しています。

一方、委員御案内のとおり、駅施設の改修は、これは神戸市が行っているということではなくて、第二種鉄道事業者である阪神電鉄が行うことになってございますので、阪神のほう



北区民が新開地駅で感じる乗り換えストレスは大きい!

に要望として伝えてまいります。

五島 阪神阪急線に乗るお客さんのうち、北区西区の市民とがどれだけの割合でいるのというふうに思われるかもしれないが、我々、昔から住んでる市民からしたら、「お金がかかって大変だ」と言われたら、「いや、阪神阪急さん、北区をなめとんか?」という話になります、阪神電鉄の社長は北区在住の方で、今がチャンス、しっかり要望して頂きたい。

神鉄も阪急グループですし、神戸市としてはいろいろ協力をしてくれていますから、やっていただく必要があると思いますし、そこに対して公金を入れるスキームもあると思うんです、スキームもあるし必要性もある、市民のためにやっていただきたいと思います。加えて、新開地駅は多くのお客さんが乗降されるはずだが、ホームドアの設置計画はないのですか?

都市局部長 ホームドアについては、利用者が1日10万人以上の駅から優先的につけていくという事だが、新開地は3万人程度の乗降客と聞いています。だから付けられないという事ではないですが、優先順位の中で働きかけていきたい。

五島 その乗降客の数字に乗り換えの人は含んでいるのか?

都市局部長 含んでおりません。

五島 乗降客の定義に乗り換えを含まないからそういう考え方になるのだろうが、乗り換えの客の方が多い、そういう考えの中で優先度を増して考えて頂きたい。

神鉄シーパスワンplus割引について(2023年10月本会議)

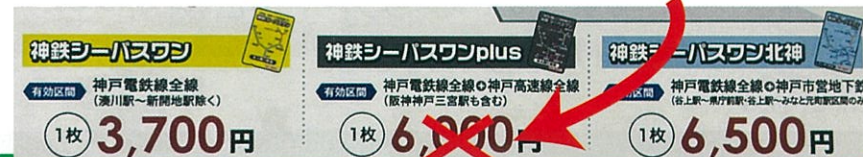
五島 シーパスワンの販売価格について、神戸電鉄線を有効区間としたシーパスワンが1枚3,700円なのに対し、神戸高速線が追加されただけで6,000円となるシーパスワンplusは割高感がある。割高感を解消し、さらなる利用促進を図るべきと考える。

久元市長 現在シーパスワンplusに加え、谷上を経由して三宮まで出られるシーパスワン北神も販売しているが、こちらはシーパスワンの価格に谷上～三宮の往復運賃10回分の半額を上乗せした価格になっている。Plusは湊川駅から三宮までの10回分の8割

分を上乗せした価格であり、ご指摘の通り割高感があるため、販売価格の検討を行いたい。

五島 8割分を付加しているところ、北神同様に5割付加にすれば良いと考える、よろしく願います。

割高すぎる、5,100円が妥当!



神戸空港の将来デザインと、空港を含めた空のアクセスの未来について

(2023年5月経済港湾委員会)



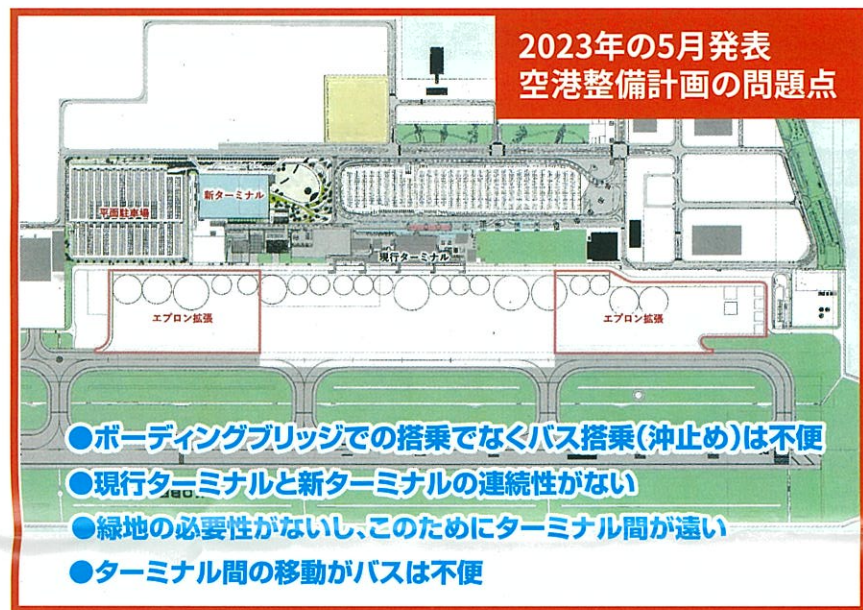
国際チャーター便ターミナルの問題点について

五島 メインターミナルと今回発表されたサブターミナルの距離が遠い、その連結がバス。それから、サブターミナルから飛行機に乗るまでもバス移動、いわゆる沖止めなど、不便が散見されるが、なぜか？

港湾局長 グランドハンドリングであったりCIQ(税関、出入国管理、検疫所の略)が必要であり、これらを関係者からヒアリングし事業者から提案された結果である。

五島 2025年万博までに国際チャーターを飛ばさなければならないというスケジュールがある中、苦渋の決断で今回の絵と認識している、2年で工事を終わらせなければならない。だが、これは2030年に向けた計画の一部で、**将来はもっと便利な空港になるという絵を示すべきだ**。5年間は我慢してもらうが、2030年国際定期便にあわせてターミナル間移動も直接できる、沖止めではなくボーディングブリッジで飛行機に乗り込めるという計画を出して欲しい。**計画があれば、こういうストーリーがあるから我慢しようとする市民としても思う。**

港湾局長 これからの神戸空港の空港島のグランドデザインを描きたい。2030年に向けた在り方について、トータルの中でのこのエリアの位置づけを整理させて頂きたい。



空のアクセスをどう描いていくか? 空飛ぶ車と街のデザイン

神戸空港の国際化方針が決まり、**2025年には国際チャーター便就航可能、2030年には国際定期便が就航可能**となる見込みです。空のアクセスといえば空飛ぶ車などドローン技術をどう街づくりに活かしていくのか? が課題となってきます。

大きな問題としては、発着場の整備、待機や機体整備などのヤード設置などです。1ヶ所のみでの発着場しかなければ、単なる遊覧飛行しか出来ず都市機能とは言えません。また、都市から離れた場所に発着場があっても利便性は低いでしょう。

やはり**主要駅の近くや、空港周辺、都心に発着場を整備する街づくりが課題であり、発**

着場や管理システム、ドローンのメンテナンスなどが新たな産業として今後誕生すると思われます。**神戸が率先して空飛ぶ車の発着や航行の実験場として手を挙げ、先行メリットを活かし新たな産業の中心地となるべきです。**

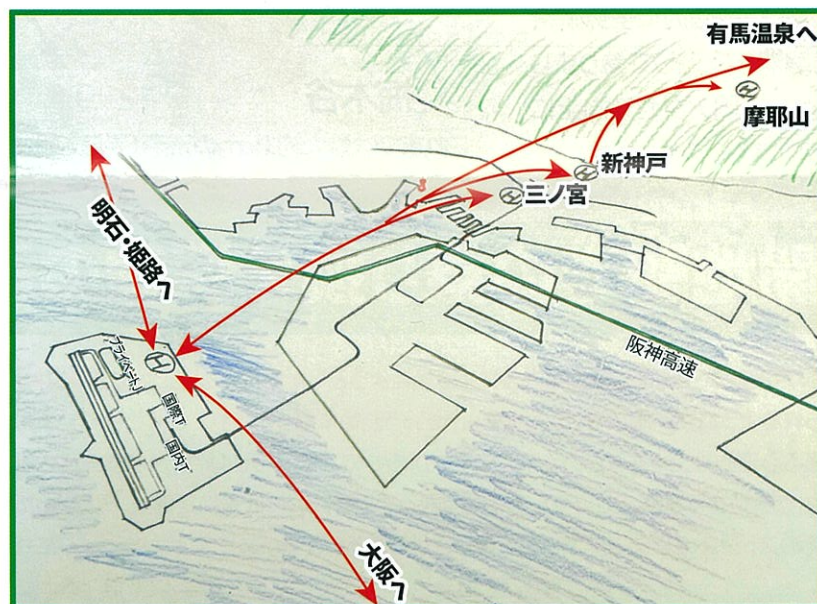
このような観点から、

市内にドローンや空飛ぶ車の運用を見据えた空の道(飛行ルート)の整備や、都心部に空飛ぶ車のターミナルの建設を検討すべきである。また、今後の技術進歩に伴う空飛ぶ車での移動を見据え、例えば、生田川・六甲山などの上空を活用した飛行ルートの研究をすべきである。

以上の提言を、未来都市特別委員会の委員長として令和4年に市長に対して行い、市民報告を本会議場で行いました。



また、空飛ぶ車が日本の空に飛び始める前に、ヘリコプターや空飛ぶ車の実験機を飛ばすための発着場整備予算を組むことを要望し、令和5年度予算に計上、ポートアイランドに整備されたモビリティフィールドなども活用し、未来への取り組みを進めてまいります。



令和6年度予算に対する市長要望

12月に市長に対する予算要望を行いました。今年度予算に反映されるよう行った真剣な要望の一部をご紹介します。

学童保育

祖父母が同居近居でも利用できるようにすること、また、夏休みなど長期休暇だけの利用もできるように予算措置すること。



市内発注・経済発展

神戸市や外郭団体の行う全ての事業については、より一層の市内発注に力を入れることで、市内経済発展に貢献すること。



障害者等施設建て替え

障害者等の入所施設について、現在の「障害者支援施設の居室面積基準」に準拠できていないものや、耐震基準に満たないものなどについて、建て替えなどを促進する取り組みを行うこと。

介護 ノーリフトケア

介護人材の確保および離職防止のために、ノーリフトケアの導入補助を行うこと。



観光産業財源確保

神戸空港国際化に向け、観光施設整備や広報戦略を行うため、宿泊税を導入し、観光産業のための財源を確保すること。

「交通弱者」ケア

免許返納者など交通弱者に対する総合的な移動保証政策を立案実施すること。



神戸市会議員

ひらの平野たつじ

発行所

自由民主党神戸市会議員団
神戸市中央区加納町6丁目5-1
電話 331-8181 内線 7060



地下鉄湊川公園駅改札前に市場が進出実現!

今まで消防法で消極的であった地下鉄改札前の利用について交通局を説得

- ・閑散とした改札前スペースを利用。賑わいへ
- ・会社帰り共働き世帯のために夕方から出店!
- ・市場・商店街の出張出店のモデルケースに!
- ・マルシンマルシェ in 湊川公園駅の実績

2023年 1月(8日間)16店舗参加

2023年 4月(7日間)18店舗参加

2023年 11月(7日間)15店舗参加

〈質疑内容は P2 に〉



マルシンマルシェin湊川公園の様子

兵庫駅南公園こどもフェスタの皆様のドローン教室を実現!



ドローン

兵庫駅南公園こどもフェスタの皆様を対象に神戸南ロータリークラブ様からドローン教室の実現の橋渡しのご相談をいただきましたが、実施できる場所がドローンの利用実績がないことから困難を極めました。この経験から質疑いたしました。(本件は、神戸マツダ様にご快諾いただきホールを貸していただきました)

〈質疑内容は P3 に〉

大学教授とゼミ生を東山商店街とつなぎ、夜市に店舗を構える!

実績

- ・東山商店街の夜市や、歳末イベントに流通科学大学の教授と学生、そしてこどもフェスタの皆様をつなぎ、多世代交流の実現へ。
- ・兵庫運河でのブルーカーボンの取り組みに地元企業とともに神戸高専の教授と学生が参加。

これらの経験から、地域活性化には、企業とともに大学生の参画が必要。

〈質疑内容は P2 に〉



湊川夜市(東山商店街にて)令和5年8月26日

人が集まる魅力ある街へ

地下鉄の地下駅改札前の賑わい作り、市場・商店街の活性化のため、マルシンマルシェ in 湊川公園駅西改札を実現！交通局は、地下鉄の地下駅の改札前スペースの活用は、消防法で大変消極的であったが、令和4年9月29日の委員会で説得提案。令和5年1月にテストケースでマルシンマルシェ in 湊川公園駅西改札（8日間16店舗参加）を初めて実現。令和5年3月3日の委員会で経済観光局へ更なる支援を要望。同年4月にマルシンマルシェ第二弾（7日間18店舗参加）が実現。更なる活性化策で神戸市小売市場連合会にも協力いただき、市長へ質疑！



令和5年10月24日一般質問(本会議場にて)

平野達司 マルシンマルシェの実現により、効果測定(来客数・購買者数・本来の市場への誘客数など)を行い、他の駅で、その土地の市場・商店街が店舗しやすいようにすべきではないか？また、来年実施の世界パラ陸上などの大型イベントなどで複数駅で市場・商店街の同時出張出店を行ってはいか？

久元市長 市場の認知度を高めた、この事例を関係者に展開し、拡大する方向で検討する！

今西副市長 効果測定は、重要。神戸市も神戸市小売市場連合会と連携し、効果測定した上で、各団体に共有する。そして、市場・商店街の取り組みを後押ししたい！そして、大型イベント時は、円滑に進むように幅広く支援したい！

平野達司 さらに神戸市内の食の流通と地産地消がより進むように今後神戸市内に進出するホテルなどへ市内事業者の取り扱いがつながるよう働きかけを提案。

今西副市長 市内での地元産農産物などの利用が促進されるよう引き続き努力する！

地元活動、地域の担い手に若い力と活力を！

(令和5年10月24日本会議での代表質疑で)

東山商店街に流通科学大学の教授とゼミ生を引き合わせ、新たな活動を実施できたことや、兵庫運河での学生と企業との活動などが、様々な活性化につながる経験からそれを神戸市全体で実施すべきと思いで、質疑させていただきました。

平野達司 大学と大学教授、そして地元企業が連携して地域の課題の解決促進へ。

久元市長 大学に協力を求められる内容や、地元の団体が求める内容、そして大学が今まで貢献してきた内容などを整理して、大学・企業・行政と連携した場を作っており、その中で連携し、活用を広げていきたい！

子育て世代への支援と活性化

(令和5年10月24日本会議での代表質疑で)

共働きが増え、保育園に預けられる方も大変多くなりましたが、出産後から2歳までで参加できる子育てコミュニティがたくさんあり、行けなかったという後悔がないよう、また、参加いただきたいという思いで質疑いたしました。

平野達司 子育てコミュニティにもっと参加するため(情報、きっかけなど)の後押しが必要では？兵庫区・中央区で実施している“はじめのいっぽツアー”を展開すべきでは？

小原副市長 はじめのいっぽツアーは、いいネーミング。近隣の子育て施設や地域コミュニティを知るきっかけになっている。各区での先進的な取り組みを子育てコーディネーターを中心に関係機関と連携して進めていく！



文化センター体育館などのドローン利用ができるようになります！

(令和5年7月26日委員会での質疑)

平野達司 将来の子供達にドローンを体験できる場所を広げようとも、使える場所がない。体育館・文化センターなどルール化が必要では？

須藤神戸市民文化振興財団常務理事 ドローンの利用申請含め実績なし。利用条件も未設定のため、検討する。

上記質疑後、神戸市民文化振興財団より、利用条件設定のため、ドローン企業の紹介依頼を受けました。

KOBE モビリティフィールド協議会のドローン企業様にご協力を依頼し、利用における注意事項、意見、情報をいただき、神戸市民文化振興財団と共有。

今後、ドローンイベントやドローン教室、ドローン教室、ドローンプログラミングなど利用ニーズに応えられる条件などを作り上げ、利用できるようにする予定。



神戸マツダ様のホールにて実施できたドローン教室(令和5年6月4日)

学校給食について

(令和5年8月28日委員会での質疑)

(多子世帯や共働きの親御さんからご相談いただきました)

平野達司 4月入学後3日間は、新入生のアレルギー対応のお子さんの確認のため全学年の給食が未提供である。しかしこの期間については小学生2年生以上であれば、学校引き継ぎ対応できているので、多子世帯、共働きの方々のためにも給食提供があってもいいのではないかと。

高田教育委員会事務局長 社会環境の変化の中で給食に求められている役割の変化は重々認識。

保護者の負担軽減の点も含めて、より一層提供回数の増加を含めた充実を図っていく必要がある。今後も給食提供の在り方について考えていきたい。



小児科・産婦人科について

(令和5年10月4日委員会での質疑)

(兵庫区は、小児科が少なく、出産できる産婦人科がないため)

平野達司 地域医療の小児科・産婦人科の確保・充実を！

健康局：花田局長 我々も非常に問題だと思っており、ちょうど検討しているところ。できるだけ具体的に答えを出していきたい。

平野達司 子供の予防接種一覧に小児科の一覧も同時記載を。

健康局：花田局長 定期予防接種の契約医療機関の一覧に小児科を標榜する医療機関をわかるように追加し、2023年内めどに変更していく。



令和5年10月4日健康局質疑(決算特別委員会)

より子育てについて情報提供できるよう令和3年10月8日に本会議で市長に質疑
ママフレサイトを改め、子育て応援サイト こどもっと KOBE を実現提供！
2023年11月リリース



神戸市議員平野達司(たつじ)事務所
神戸市兵庫区東山町2丁目8-61マルシン市場2F
TEL:078-531-8780 FAX:078-531-5301
メールアドレス:th.tatsuji.hirano@gmail.com



平野たつじ HP



平野たつじ Facebook
神戸市の情報をお伝えいたします。

神戸市会の
本議会、委員会を
インターネットにて
閲覧できます。



神戸市会

今まで通り暮らし続けられる街へ

■ 指定難病受給者証の交付について (実際に指定難病の方からご相談いただきました) (令和5年10月4日委員会での質疑)

平野達司 指定難病受給者証の交付の短縮を!

健康局：萩野部長 個々の事務処理を見直し、診断書に不備がない場合、申請後2ヶ月を1ヶ月から1ヶ月半程度で発行できるよう事務改善を図る。

■ 神戸シニア元気ポイント(高齢者の方々の活躍の場へ、具体的にご相談いただきました) (令和5年9月28日委員会での質疑)

平野達司 学習支援・子育て施設にポイントの付与の対象にできないか? 高齢者の社会参加の範囲を拡大できる。公共的な活動も活性化できるのでは?

福祉局：森下局長 地域の課題解決にもつながる取り組みは歓迎すべき。地域ニーズ・活動の実態を把握し、様々な声を聞きながら魅力をアップしていきたい。

■ 国民健康保険証の不正利用について

平野達司 成り済ましや使い回し等がある。保険証交付時や、医療機関で何か対応できないか? 対策は?

福祉局：若杉副局長 新規加入時、保険証の再交付時に本人確認の対策を行い、医療機関との取り組みも含めて進めていく。

環境に配慮した魅力ある街へ

(令和5年9月25日委員会での質疑)

コロナ禍含めて大型ゴミの量が増加しており、大型ゴミは、布施畑環境センターで燃やされることとなります。結果二酸化炭素の増加につながってしまう。

この大型ゴミを少しでも減らせるように、また、神戸には、不要物品大型オークション会場もあることから、リユース促進を本会議(2021年10月8日)で質疑!

神戸市として、“おいくら”と“ジモティ”連携し、リユース促進を実現できました。

しかし、結果の見える化ができていない!ため、以下質疑を行いました。



令和5年10月24日会派代表して(本会議場)

■ 大型ゴミのリユースの見える化について

平野達司 以前の質疑から民間サービス“おいくら”と“ジモティー”と神戸市は、連携し、リユースを促進しているが、具体的に大型ゴミの減量効果がわからない。見える化すべき。

環境局：柏木局長 連携事業者と協議し、実態の把握や市内事業者の利用がわかるよう検討していく。

■ 行政の移転による残地備品のリユースについて

平野達司 50万円以下のものは、各部局で個別に知っているところに依頼している。環境局がリユース事業者を一覧にして各部局の財政向上に繋げるべきではないか?

環境局：柏木局長 行政が率先していくべき。環境局がしっかり取り組みを行い、実績を重ね得た情報を庁内に共有できるよう努め進めたい。

(質疑のやりとりは要点を中心に、あとはカットしています。言葉のやりとりは丁寧な言葉や敬語を抜いています。)

ご挨拶

最後までお読みいただきましてありがとうございます。

また、市政へのご理解ご協力を感謝申し上げます。

日頃から兵庫区内を回り、皆様からいただきましたご意見やご要望は、市当局へ直接申入れ、お応えしてまいりました。また、議会では、会派を代表して、市長をはじめ、市当局に質疑を通じて市政に反映するよう求めてきました。今後とも多くの皆様からのご意見、ご要望、また諸課題をしっかりと受け止め、皆様からのご付託にお応えするよう努力を続けて参ります。

今回は、昨年9月決算市会を中心に、本会議での質疑、委員会での質疑の要旨をご報告させていただきました。

山下てんせい

自由民主党神戸市議員団 市政報告 vol.20

市政に関するご意見はスマホカメラで
QRコードを読み取っていただくと簡単です
メールフォームに直接つながります→



山下てんせい

検索

四期目スタート！これまで以上に、ふるさと西区のために働きます！

令和 5 年度の所属委員会→福祉環境委員会（環境局・福祉局・健康局） 委員
大都市行財政制度に関する特別委員会 委員

SDGs 未来都市について

(環境局)

山下 SDGs 未来都市について、神戸市はまだ選定へ向けて動いておらず、企画調整局を中心に本市独自の特色化、差別化を念頭に置いて取組を進めていると伺っておりますが、国が推進する公の認定を受けることにデメリットはないと考えております。そこで次期環境マスタープランの策定も見据え、SDGs 実現に向けた取組をどのように進めていくのか、今後の方向性について見解を伺います。

柏木環境局長 SDGs に関わる環境局の事業は幅広い。

目標 7 「エネルギー」の分野では、再生可能エネルギーの普及、太陽光発電の導入促進、水素サプライチェーンの構築など。

目標 1 2 「持続可能な消費と生活」では、燃えるごみの減量としての食品ロスの削減、コンポスト事業、つめかえパッキリサイクルを含む資源リサイクルなど。

目標 1 4 「海洋資源」では、海の豊かさを守るため、

ブルーカーボンの取組など

目標 1 5 「陸上の資源、陸の豊かさ」では里山 SDGs 戦略も策定した。

今後、それらとの整合性や、企画調整局やその他の関連部局との調整、また、外部の方の御意見も聞き、SDGs の観点を十分に意識して、次期環境マスタープランの策定検討を進めてまいります。

Point! 兵庫県も令和 5 年度「SDGs 未来都市」「自治体 SDGs モデル事業」に選定されました。また政令指定都市においても 20 都市中 17 都市がすでに選定されています。

山下てんせいは、公に認められた看板を得ることは、イメージアップしかないと考えますのでこれからも推進してまいりたいと思います。

また、2024 年 1 月 1 日より、黒田慶子さんが神戸市副市長に就任し、SDGs の観点から自然環境を整備することや、市役所の改革を進める担当になります。



省庁における災害復旧事業の

採択基準について

(環境局)

山下 省庁における災害復旧事業の採択基準について、環境省では最大時間雨量に関する要件がないということです。政令市においても広島市や熊本市において、豪雨による大きな被害を受けたという経緯がありますが、過去にこれまで政令市としてまとめて、そういった問題意識を持ち、提言や活動を行ってきませんでしたか。

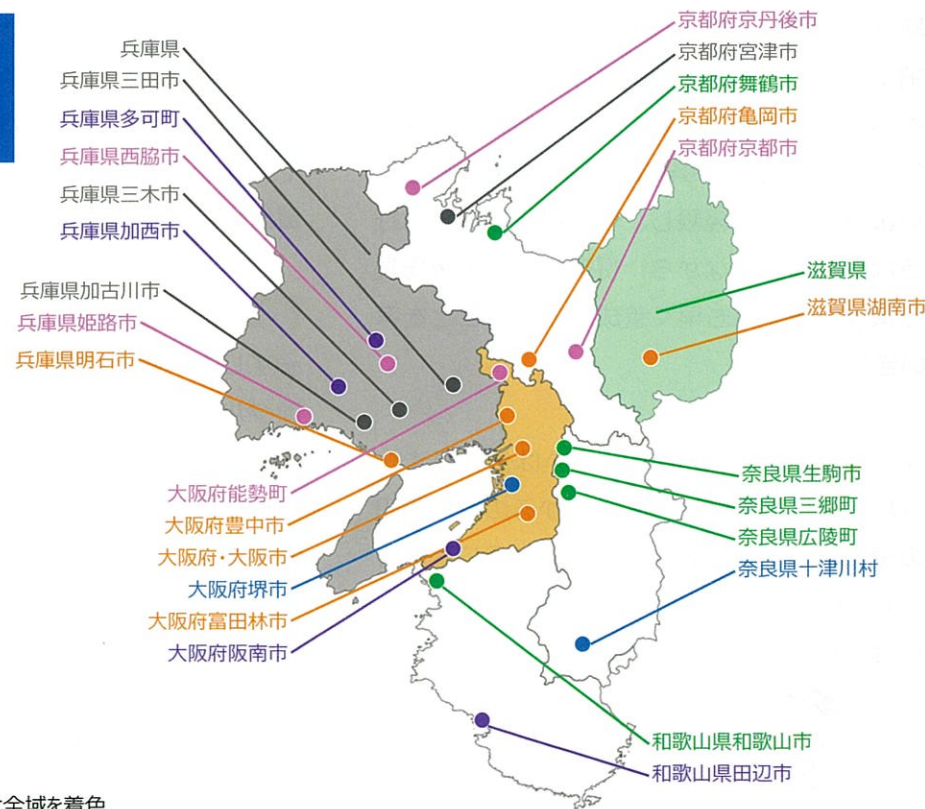
柏木環境局長 (災害復旧事業の採択基準について) 現在全壊が要件になっており、それを半壊に緩和するよというような要望は行ったようですが、時間雨量という考え方を導入するよという内容で要望を行った事実はないようです。

Point! 防災という観点で考えたときに、昨今の時間当たりの雨量、短時間にまとまった雨が降るとい災害が多くなってきています。それに対する災害復旧事業の採択基準がないというのは心許ない。そこで神戸市が率先して働きかけるべきだと思います。



SDGs 未来都市 選定都市所在地

近畿地方



灰色：2023年度
紫色：2022年度
桃色：2021年度
橙色：2020年度
緑色：2019年度
青色：2018年度
※都道府県が選定されている場合は全域を着色

神戸市から送付される健診などの案内封筒について

(福祉局・健康局)

山下 国保特定検診(福祉局)や、40歳総合検診(健康局)など、福祉や健康に関する神戸市からの郵送物が随時送付されていますが、山下てんせいには手にとって開封していただくにはワンパターンで地味ではないかという指摘を続けてまいりました。その後の対応はいかがでしょうか。

若杉福祉局副局長 国民健康保険に加入されている40歳から74歳の方を対象に、毎年4月に特定検診の受診案内を送っているが、受診率も30%強というところで、まだまだ受診率の引き上げをしていかないといけない。そのために様々な取り組みをしているが、まず封筒を開けていただかないと伝わらない。次回以降の検討になるが、自発的な行動を後押しするような、ナッジ理論も活用した通知の工夫を行い、開けてみようと思ってもらえるデザインや、検診の意義やメリットが伝わるようなものにしていきたい。

三川健康局副局長 令和4年度から、40歳総合検診の封筒などの印刷物に「がんは早期発見すれば90%治ります」等、受診を促すメッセージを

記載するようにした。一方検診制度の案内の一覧表などは文字数を減らして見やすく変更し、医療機関の一覧表は封入を廃止し、市のホームページで確認するように変更するなど同封物の分量を削減した。

健康局が市民向けに送っている封筒は13ある。その中で歯科検診、オーラルフレイルのチェックについての個別案内において、封筒を目立つ色にし、またイラストやナッジ理論を活用したフレーズを掲載したところ、これが直接的な原因かどうかは分からないが、75歳の受診率が約1.2倍に向上したという事例もある。今後も封筒面や中身についての工夫を重ねていく。

Point! 市役所から送られてくる様々な案内やお知らせについて、山下てんせいは「見せる工夫を促す」ことに長年取り組み続けております。わかりやすいデザインや見せる工夫について、良い事例は徹底的に参考にすることで、役所の郵送物のイメージを変えていきたいと思っております。

せっかく構築した保健師の雇用維持について

(健康局)

山下 保健師の活躍の場は今後ますます広がっていくという予測の下、これまでも保健師の雇用維持と活躍の場の確保を進めるべきと意見を申し上げてきました。今後どのように活用し、活躍の場を提供していくのか伺います。

花田健康局長 保健師の体制は、政令指定都市最下位であった2019年の時点から大幅に増員し現在は295人となっている。この規模は、専門職の職種としては建築職よりも多く、福祉職と並ぶ母集団となっており、現場ではもう小集団ではない。しかし保健師としてのポストには限りがある。そこで行財政局と、保健師の一部を事務職の職場や福祉職の職場に振り替えて、事務職に代えて保健師を配置するというようなことを、どれぐらいの規模でできるのかということを検討していく。また私の思いとして、例えば建築住宅局の局長は建築職(専門職)である。このような神戸市の幹部候補生を育成する必要があるので、事務職のポストへの振替えを行い、そこで市会対応や政策立案を行う等、保健師の今までの現場の業務では行わないようなことも経験し、一方現場の業務も行うような異動を行いながら、将来的には健康局長になる保健師を一日も早く養成していくことを考えていきたい。

Point! 花田局長の熱い思いは伝わりました。しかし人材育成には時間がかかるので、花田局長の後に続く健康局幹部の皆様にも同じ意識を継承していくことが大切です。私も同じ思いをもって取り組んでいきたいと思っております。



相談支援課のありかたについて

(福祉局)

山下 相談支援課は複合的な福祉課題を抱えた世帯、ヤングケアラー、ひきこもり状態にある者や家族、再犯防止・更生支援に関わるもろもろの相談支援窓口等となると聞いております。それに加えギャンブルの依存症、あるいは巻き込まれた家族の共依存等、なかなか相談しづらい依存症対策も守備範囲にできないでしょうか。

森下福祉局長 依存症については現在、健康局が兵庫県と共同で専門の窓口を設けて対応しているが、現在もくらし支援窓口や、生活保護受給者等の支援の中で、依存症に関わる部分については健康局等が設けている病院、専門家につないでいく形で連携を取っている。今回、相談支援課を設けたのは、様々な要素が混ざり合い、支援をしていかなければいけない世帯が増えており、複雑・多様化した課題に取り組む必要があるからである。ご指摘のあった依存症は、引きこもりや再犯防止のような状態に陥る一つの要因として考えられることから、にじみ出しの部分というのは今後も出てくると思われるので、一義的な相談の中での実質的な窓口というのは今も担っている。

Point! 依存症に関しては、アクセス先が必ずしも病院とは限らない部分があり、例えば自助グループや、関連機関へつなぐこともやっていかなければいけないでしょうし、それはいわゆる医療健康施策ではなくて、福祉施策になってくると考えます。引きこもりの子を持つ親も、すでに共依存の状態と考える等ある程度の連携や柔軟な対応ができるのではないかと考えています。



旧デザイン



新デザイン





2023年12月7日神戸市会

神戸市会議員



岡田ゆうじ

自由民主党神戸市会議員団 市政報告

2024. 1

No.52

集会所がない

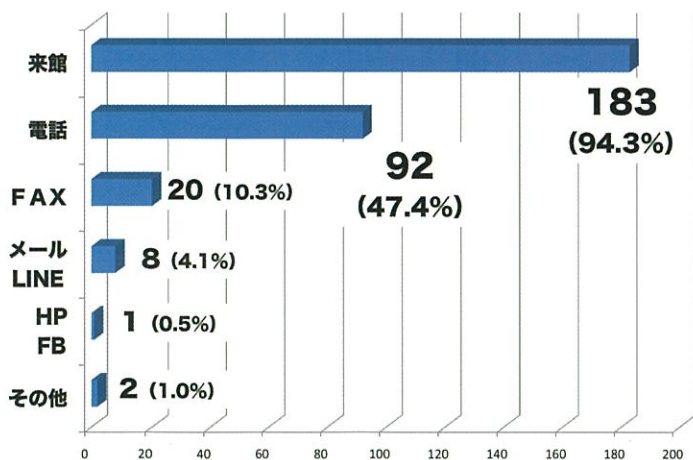
「気軽に集って会議やイベントを開ける会議室や集会所がない」

最近区民の方からこうした声をよく伺います。神戸市は人口に比べて集会施設が少なく、地域コミュニティの活動にも深刻な影響を与えています。特に最近神戸に転居してきた住民は、地域でのつながりをもとめていますが、コミュニケーションや情報交換のために集おうにもその「機会」と「場所」がなく、結局子育て世帯やリタイヤ後の高齢者の方々が、地域で孤立してしまっている現状があります。

神戸市には「地域福祉センター」という建物が学区ごとに設けられていますが、市の調べでは半数以上（53%）のセンターが、電話での利用予約を受け付けていません。人脈を辿って、ふれまちの役員などの施設管理者に直接交渉し、許可を得ないと利用できないため、一般の住民には高いハードルです。

住民の輪を広げ、孤立化を防ぐためには、気軽に集い、情報を共有し、協力してさまざまな活動を展開できる空間が必要です。持続可能な地域社会の形成のためにも、市が率先して確保・拡充する必要がありますが、まずは多額の予算をかけ整備している地域福祉センターが、本当に広く市民を受け入れられているか、住民に開放されているかどうかの検証が必要です。

横浜市など、他市では同類の施設はインターネットでの予約が可能です。しかし神戸市では来館しても予約ができないセンターすら存在します。「地域福祉センターの市民開放」こそ焦眉の急です。



＜地域福祉センターの予約方法に関する調査＞
半数以上が電話での予約すら受け付けておらず…

地域福祉センターの市民開放について

○岡田ゆうじ君 どういう人たちが疎外感を覚え、神戸から転出していくのか。同じ子育て世代でも、周りが皆、生まれたときからの神戸っ子で、親戚やお父さん、お母さんが全部周りにいて、というのと、最近1人で、単体で引越してきた若者・子育て世帯とでは全然違うわけです。

(市民参画の重要なポイントの) 1つが、私は地域福祉センターだと思っています。『地域のNPOの人、地域の人が使えないようになっているから、もっと使えるようにしてほしい』と市長おっしゃっていただきました。しかし地域福祉センターのあり方検討会で調査した結果、『地域福祉センターの予約方法』について、電話で予約を取れるところが47%なんです。

『よし、地域福祉センターでちょっと地域活動始めよう』と思っても、電話が通じるところが半分以下なんです。『じゃあどうしたら使わせてもらえるんだ』といったら、来館するしかない。わざわざ行って役員と交渉しなくちゃいけない。

でも来館しても予約をさせてもらえないところも10軒ぐらいあるんです。『じゃあどうやって予約するんだ』という話ですよ。

例えば横浜市などは、オンラインでどこの団体がどの時間帯を使っているか利用状況まで分かり、オンラインで予約までできる。一方で神戸は電話が通じるところが半分以下。

神戸は生粋の「神戸っ子」だけでできてんじゃなくて、5人に1人は神戸に10年以内に来た新しい市民。そうした人達が、神戸に何とかいいところを見つけて住み続けたいと思っていたら、人口は増えない。その重要な1つが、地域福祉センターのような箱物のあり方だ。

あじさいネット等により、オンラインでアクセスできるよう変えてもらいたい、見解をお伺いします。



岡田ゆうじ

○副市長 (小原一徳君) 幅広い世代、特に若年層の利用を促進する取組が必要だと私どもも考えているところです。オンラインによる予約システムの導入が有効というふうに御紹介いただきましたが、私もそのように認識しています。

地域福祉センターにつきましては、今回、令和5年の1月から兵庫区の中道の地域福祉センターにおきまして、企業の協力を得る形で、予約管理システムの実証実験を行っている。この実証実験の状況を見ますと、やはり新たに近隣の幼稚園、保育園、ボーイスカウト等の利用があったほか、地域外からの利用も増えたというふうにお聞きしております。

また、オンラインでの予約の割合ですが、当初10%程度だったのが、現在40%近くまで上昇しているなど、徐々に定着してきているところです。

ただ従前の利用者の方が高齢者が多かったことから、システム予約に対応できないというふうな課題も出てきているところであり、こういった課題も解決することによって、地域福祉センターへの利用促進を図ってまいりたい。



小原一徳
副市長



全ての市民に愛される神戸のまちづくりを！

神戸市議員 垂水区 岡田ゆうじ

〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂 3-18-20
TEL : 090-9259-1555 / FAX : 078-330-2335

岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayuji.net
www.okadayuji.net



神戸市議員



岡田ゆうじ

自由民主党神戸市議員団 市政報告



2024. 2

No.53

常二備エヨ

元旦の1月1日から、わが国では大きな天災が起きました。震度7を観測した能登半島地震では**災害の被害情報が錯綜し**、搜索や救助、医療提供といった活動に支障が出ました。**その課題は29年前の阪神大震災の時から変わりません。**

神戸市では震災の経験を教訓に、被害情報の収集・共有の効率化を模索してきました。その結晶の一つが「神戸市危機管理システム」で、これにより現場や避難所などにいる職員が得た情報を全市の各部署に共有することができ、的確かつ迅速な対応が可能となりました。

しかし能登半島地震の被災地では広範囲に及ぶ通信障害が生じ、スマートフォンなどによる情報共有が機能しませんでした。そして**道路などの社会インフラや通信環境が破壊され、孤立集落が多くできてしまいました。**人口の少ないところの道路・通信インフラの整備・強化は後回しになりがちですが、そういう地域こそ備えが必要です。

「常二備エヨ」—これは甲南大学の創立者である平生夙三郎氏が、昭和13年の阪神大水害で校舎を流されたときに残した言葉として知られています。ボーイスカウト

における代表的なモットーの一つであり、アメリカ合衆国沿岸警備隊の公式軍歌のタイトルでもあります。

天災はいつ来るかは予測できません。**私達にできることは、平時に備えておくことだけです。**市政においては必要な防災・減災インフラの整備を進めて参ります。家庭においても非常時のための備え、必要物、持ち出すべきもの等を確認・点検しておきましょう。



全てを破壊した地震と津波
(能登半島地震の被災地)

災害の「備え」チェックリスト



監修/内閣府政策統括官(防災担当)、内閣府男女共同参画局

非常用持ち出し袋 避難の際に持ち出すもの!

- 水
 - 食品
(ご飯(アルファ米など)、レトルト食品、ビスケット、チョコ、乾パンなど:最低3日分の用意!)
 - 防災用ヘルメット・防災ずきん
 - 衣類・下着
 - レインウェア
 - 紐なしのズック靴
 - 懐中電灯(※手動充電式が便利)
 - 携帯ラジオ(※手動充電式が便利)
 - 予備電池・携帯充電器
 - マッチ・ろうそく
 - 救急用品
(ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など)
 - 使い捨てカイロ
 - ブランケット
 - 軍手
 - 洗面用具
 - 歯ブラシ・歯磨き粉
 - タオル
 - ペン・ノート
- 感染症対策にも有効です!!**
- マスク
 - 手指消毒用アルコール
 - 石けん・ハンドソープ
 - ウェットティッシュ
 - 体温計
- 一緒に持ち出そう!!**
- 貴重品
(通帳、現金、パスポート、運転免許証、病院の診察券、マイナンバーカードなど)

子供がいる家庭の備え

- ミルク(キューブタイプ)
- 使い捨て哺乳瓶
- 離乳食
- 携帯カトラリー
- 子供用紙オムツ
- お尻ふき
- 携帯用お尻洗浄機
- ネックライト
- 抱っこひも
- 子供の靴

女性の備え

- 生理用品
- おりものシート
- サニタリーショーツ
- 中身の見えないごみ袋
- 防犯ブザー/ホイッスル

高齢者がいる家庭の備え

- 大人用紙パンツ
- 杖
- 補聴器
- 介護食
- 入れ歯・洗浄剤
- 吸水パッド
- デリケートゾーンの洗浄剤
- 持病の薬
- お薬手帳のコピー

備蓄品

お家に備えておくもの!

- 食料や水(最低3日分!できれば1週間分) × 家族分
保存期間の長いものを多めに買って置き、消費したら補充するという習慣にしていれば、常に食料の備蓄が可能!
- 生活用品
例えば、ティッシュ、トイレトペーパー、ラップ、ゴミ袋、ポリタンク、携帯用トイレ...など



その他、家庭に必要なものは常二備エテおきましょう!

神戸市議員 垂水区 岡田ゆうじ TEL: 090-9259-1555 / FAX: 078-330-2335

岡田ゆうじ
ホームページ
mail@okadayu.ji.net
www.okadayu.ji.net



▼9月21日の
本会議の代表質問

9月議会で決算議案に 代表質問を行いました

第3回定例会市会の9月議会(9月14日~10月24日)、
11月議会(11月29日~12月8日)についてご報告します。
神戸市令和4年度決算を審査する9月議会では、
決算審査の代表質疑に平井真千子が登壇しました。
また決算特別委員会では水道局、建設局、健康局の審査で質疑。
こうした質疑を経て決算議案はすべて認定されました。
また11月議会では住民税非課税世帯への7万円給付や
1人暮らしの学生への物品支援などを含む補正予算を可決しました。

議事録・録画配信は
神戸市会ホームページ



神戸市会

検索

平井まち子の代表質問要旨(抜粋)

1 国際チャーター便誘致に向けた取り組み

Q 悲願であった神戸空港の国際化について、2025年に国際チャーター便、2030年前後には、国際定期便の就航が可能となる方針が示された。2025年まで限られた時間の中で、全庁一丸でチャーター便誘致に取り組む必要があるが、どのような組織体制で取り組んでいるのか。

A 限られた時間の中で国際チャーター便誘致、インバウンド誘客やビジネス需要、空港の利便性向上などに取り組むため、港湾局・企画調整局・経済観光局・都市局の4局で神戸空港国際化本部を構築している。現在国際チャーター便の誘致については主に東アジア、東南アジア地域の

国々を中心に、観光ニーズや訪日旅行商品の実情など、各国旅行会社へヒアリングなどに取り組んでいる。全庁一丸となり2025年に向け全力で取り組みたい。



整備予定のサブターミナル(イメージ)



なぜ、サブターミナルを整備するのか?

国際化に向けた機能強化が必要です!

2025年4月の国際チャーター便の解禁と同時に、1日80便から120便(60往復)へと国内線の発着枠拡大も予定、2030年の国際定期便就航に向けてエプロン増設、サブターミナル整備などの機能強化が急がれます。

Point



2 王子公園再整備

Q1 市民ヒアリング等を踏まえた、王子公園の再整備基本計画の素案が公表された。快適な緑化空間の創出などの具体的なイメージも示され期待しているが、一方でスタジアムや駐車場の建物にまだ懸念の声がある。景観への配慮や防音対策はどのようなものか。

A1 スタジアムや駐車場などは、六甲山の山並みを背景とした公園全体の景観と調和させるため、建物のボリューム感を軽減し、山の稜線を阻害しないよう配慮し、壁面緑化や周辺の植樹などで修景を行う。スタジアムの北側には防音壁を設置、また

観客席の屋根や壁への吸音材の使用など音対策と、指向性に優れたスピーカーの導入などで騒音基準を遵守する。あわせて周辺への光漏れについても対策していきたい。

みんなの広場 整備イメージ▼



再整備基本方針(素案)



▼川沿い園地 整備イメージ



駐車場 整備イメージ▼



Q2 動物園の中で、日常的に学びに触れることができる場として動物科学資料館は動物園に入場しなくても無料で立ち寄れる施設としてはどうか。

A2 動物園の有料入場者と動物科学資料館のみの来館者との動線の整理の課題はあるが、今後リニューアル計画を進めていく中で、よりよい運用について検討したい。

王子公園駅前から動物園エントランスを望む



大学ゾーンから南側を望む



▲緑の広場 整備イメージ

3 小売市場の課題解決への支援

Q 昨年来、震災復興のシンボルとなってきた市内の小売市場の閉店が相次いでいる。周辺との競争や、後継者難などの課題が主に報道されたが、事業の売却により、兵庫県の中企業高度化資金の返済資金を得るために廃業したケースも聞いている。現在営業中の市場でも、多額の債務が残り、営業の継続が厳しい市場もある。市はこれまで小売市場は地域の活性化やコミュニティの維持のために必要とし、集客力

や売上げの向上を支援してきたが、持続可能性について実態を正確に把握をし、県とも連携しながら本質的な課題解決を模索するべきではないか。



A 中企業高度化資金貸付は、小売市場以外にも多くの組合などに貸付けが行われ、それぞれ返済のために経営努力をされてきた。小売市場を取り巻く状況は厳しいが、新たな事業に前向きに取り組もうとしている小売市場もある。それぞれの状況を確認しながら施設、環境整備のハード面、にぎわい創出、集客のソフト面への財政支援や人材派遣を通じて小売市場の活性化を図りたい。

4 猫との共生の実現に向けた啓発

Q 本市では「人と猫との共生に関する条例」を制定し、地域猫活動に取り組んできた。猫の殺処分率は減少している一方、いまだ無責任な餌やりによる野良猫の増加や、餌の放置による衛生環境の悪化、ふん尿等のトラブルなどが絶えない。猫の飼育に関するリテラシーを高めなければ、猫との共生は実現しない。地域住民で情報共有できる媒体での一層の啓発が必要ではないか。

A 野良猫への無責任な餌やりには、これまででもポスター、チラシ、広報紙KOBE等で周知を図ってきた。また、シルバー世代によるパトロールの実施、衛生監視事務所や委託先の警備会社等による現場確認、餌やり後の片づけ等の指導を行ってきた。一方で、飼い猫は国の飼育基準で室内飼育に努めることとされており、周知は図っている。より多くの方に餌やりマナーと、猫の適正な

飼育方法を周知できるよう、啓発資材の作成、ペットショップや動物病院、自治会掲示板等へのポスターなどで一層の啓発に努めたい。

決算特別委員会では、

- マイクロチップ登録情報を活用した効果的な指導
- 苦情対応において、法効果的な指導を行うためのガイドライン制定などをさらに提案しました。

information



◀H29年に猫によるトラブルと殺処分をなくすために定められた神戸市独自の条例です。



譲り受けに関心のある方は
こうべ動物共生センターへ

飼い主を探している保護猫・保護犬と出会えます。

※見学は要予約

こうべ動物共生センター

神戸市北区しあわせの村 1-21

10:00~17:00 (休館日: 火曜日・年末年始)

5 多様な共同生活の困難解消を支援する制度

Q 市長は、いわゆるパートナーシップ制度の年内実施をこれまで表明されてきた。本市では先行してきた他都市の制度の課題を踏まえた制度とするべきだ。対象を広く定義し利用のハードルを下げ、事実婚の方や、婚姻関係になくとも生涯支え合って共同生活を営みたいと考える方を支援する制度とし、制度の名称も工夫すべきと考えるがどうか。

A 幅広い市民の理解促進が課題で、対象者を性的マイノリティの方に限定した場合、制度を利用することがカミングアウトにならないよう配慮を求める声もある。本市では様々な方に寄り添った対応を大切に考え、同性・異性などの性別にかかわらず、互いを人生のパートナーとして尊

重し合い、日常生活においても対等な立場で継続的に支え合う2人の関係を対象とし検討を進めている。制度内容にふさわしい名称も検討したい。

12月25日から「神戸市ライフパートナー制度」が
スタートしました

くわしくは神戸市HP →

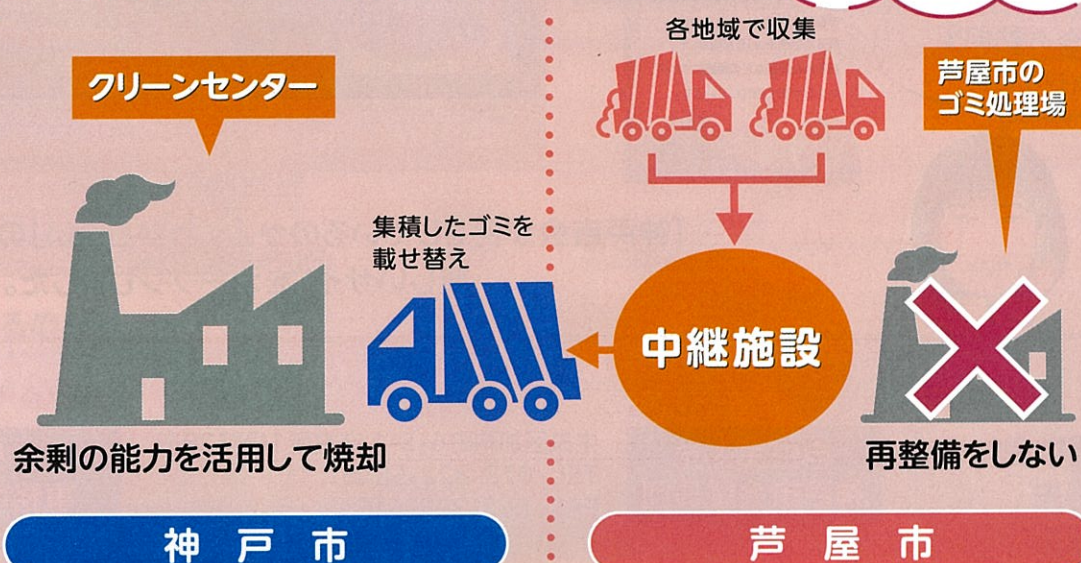


6 環境施策における周辺都市との連携

Q 先日の芦屋市議会で、高島芦屋市長が「近日中に神戸市に環境施策の連携に向けた協議をお願いする」と表明した。芦屋市議からもごみ処理の広域化について推進の声が上がっている。芦屋市との連携をどのように進めるのか。

A 芦屋市では処理施設建替え計画案策定と並行し、近隣自治体との協働の可能性を模索し本市と協議したい旨を表明された。①ごみの減量化・再資源化の連携、②一般廃棄物処理施設の連携、③その他、環境施策の3点の申入れがあった。今後どの部分がどのように連携できるのか協議を進めたい。

芦屋市とのゴミ処理連携のイメージ



- 広域でみたCO₂の排出削減
- 発生した電力の売却による収入増などのメリットが!

▶ 決算特別委員会では
水道局、建設局、健康局の
審査で質疑しました



令和4年度決算議案は、代表質疑の後に設置された
決算特別委員会で局別に審査が行われました。

決算特別委員会での 平井まち子の質問項目

建設局

- 1 維持が困難な特殊な住宅排水設備への支援を
- 2 高取山の登山環境の維持について
- 3 快く美緑化ボランティアを行える柔軟な公園の活用への見直しを
- 4 明石市との道路ネットワーク整備について

水道局

- 1 経営状況について
説得力のある広報を
- 2 4 拡送水トンネルの更生の
進捗は？
- 3 水質管理について



▲改修のため60年ぶりに水を止めている4 拡送水トンネルを会派の有志で視察。市民の水は六甲山系の中を通る送水トンネルに支えられています。

健康局

- 1 小学校でのフッ化物洗口の推進について
- 2 猫との共生について
- 3 食育動画の活用を

information



公園や道路の不具合を見つけたら
LINEで教えてください

情報をもとに現場を確認し修繕などの対応をします。
あなたの投稿で、もっと安全で暮らしやすいまちに。

LINEの
友だち
追加は
こちら



STEP 1

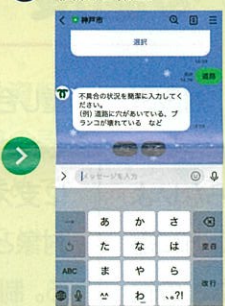
「公園/道路」を
押す

STEP 2

「不具合を投稿する」
を押す

STEP 3

市からの質問に対して
会話するように
状況を報告



神戸市会ナビがスタート!

令和5年第3回定例会(11月議会)を
開催しています

12月7日の本会議では、
一般質問を行います。
質問の様子をご覧ください。

令和5年第3回定例会(11月議会)を
開催しました

11月議会では、
令和5年度 補正予算をはじめ、
市長提出議案 30件、
議員提出議案 1件の
審議を行いました。

神戸市会ナビ
詳しくは
こちら

市会ナビでは、令和5年度
第3回定例会(9月議会)で
行われた決算などの審議について、
わかりやすく掲載しています。



神戸市会ホームページの更新情報や
豆知識などはこちら

神戸市会 X



フォローお願いします



「神戸市会が何をしているのかよくわからない」の声に応えるため
新しいサイトをオープンしました。

神戸市会ナビ ▶ 検索

お問い合わせ
連絡先

自由民主党
神戸市会議員団

中央区加納町6-5-1 市役所1号館28階
TEL. 078-322-5846
FAX. 078-322-6164

平井まち子
事務所

長田区五位ノ池町3-9-30
TEL.& FAX. 078-643-0647(電話は月~金 9時~17時)
machiko.h@earth.ocn.ne.jp